

なんぶ

# 議会だより



第27号

発行／南部町議会 〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1 TEL0859-66-4804  
編集／広報調査特別委員会 印刷／株式会社 高下印刷

平成23年6月議会



全員協議会（水道料金改訂について）

## 定例会報告

### 目次

6月定例議会 …………… 2

一般質問タイムエスト …………… 3

子どもの歯科保健／地域活性化  
総合特区／原子力防災／水道料金／町職員削減の基本方針  
町立保育園の民営化／水道料金改定／国民健康保険税負担／土砂災害特別警戒区域指定／防災対策

委員会報告 …………… 8

特別委員会報告 …………… 8



# 6月定例議会



議会・教育委員との懇談会

六月定例議会が、六月十日に招集され六月十七日までの八日間の会期で開かれました。

今議会では、平成二十三年度一般会計補正予算など、五議案が提案されました。

すべての議案に対し質疑・討論の結果、可決成立しました。

陳情は継続中のものを含め三件、発議案は三件でした。

発議案の内容は

- ・長期欠席議員の議員報酬等の特例に関する条例の制定について
- ・拡大生産者責任（EPR）とデポジット制度の法制化を求める意見書
- ・防災対策を重点的に充実すべき地域の範囲（EPZ）の拡大及び原子力発電所の早急な安全対策見直しと強化を求める意見書

二十三年度一般会計補正予算は、一億一千二百八十八万八千円を追加し、歳入・歳出の総額を六十六億九千四百八十八万八千円とするものです。

主な事業としては、「町道赤猪岩神社線改良四千二百六十六万円」二〇一二年が古事記編纂千三百年にあたり、二年間で計画されていた町道改良事業を前倒しするものです。「災害対策費五百一十九万円」東日本大震災への職員派遣、災害備品の補充、放射能測定器の購入等。「町道・林道作業員雇用五百八十九万七千円」「鳥獣被害防止対策六百五十七万五千円」が主なものです。

町政に対しての一般質問は、十名の議員が行いました。

## 一般質問ダイジェスト

### 子どもの歯科保健

杉谷早苗議員

### 地域活性化総合特区

秦 伊知郎議員

#### Q 噛む力を増すには

#### A 健口キッズ取り組みの広がりを目指します 町長



杉谷 子どもの噛む力の低下については既に厚生白書平成九年版に記述があり、日本医師会も平成二十二年七月に中長期展望を示すビジョン提言の中で小児期の歯の保健の重要性を言及している。

ように考えているか。口腔機能に力点を置いた指導・施策を問う。また、各関係部署がもつと表に出ることを願う。子どもの頃からよく噛むことは体の各機能の発達にとってよい影響を与えることが知られています。乳幼児期に基礎が出来ていると豊かな食事や会話によって生活の質の向上に繋がります。

このことから、乳幼児期の取り組みは重要であると考えており、乳幼児健診、保育園、小学校などにおける虫歯予防、食育の点から取り組んでいます。昨年度は鳥取県が実施する健口キッズ支援コースで、すみれ保育園がモデル園となり、食べる力の発達の支援を学びました。口腔機能を向上させる口を使った遊びを保育中に実施し、食事の様子を観察、保護者へのアンケートの実施によって個々の幼児の持つ口腔機能の課題を調査し、支援を行っています。この事により四十五%の幼児に改善がみられました。

今後、他の保育園にもこの取り組みを広げていくことを考えています。

秦 県西部で国が進める、地域活性化総合特区の指定に向けた取り組みがなされている。

#### Q 基本的な考え方、取組について

#### A 地域資源を活用し、地域の発展を 町長



集中的に行い、観光・文化・新エネルギー、金融やビジネス、地場産業、医療、介護、健康分野などの推進、発展を図っていくものです。

県が示している構想は三つの分野からなり、e モビリティ事業、スマー トグリッド事業、ライフ イノベーション事業である。

○その他の質問  
水道料金の改定

特区の事業が軌道に乗れば、経済、雇用、生活環境、交通、通信など多くの分野で住民の皆様に住居満足度を実感してもらえる地域になると考えています。

その結果、どろどろシチューとかを好み、丸呑みする、噛まない、噛めない子どもが増えている。

保育園では、フッ化物洗口・かみかみおやつ、など実施されてその努力は評価するが、噛む力を表す基準が困難であることから問題が隠れている。

このような現状をどの

このことから、乳幼児期の取り組みは重要であると考えており、乳幼児健診、保育園、小学校などにおける虫歯予防、食育の点から取り組んでいます。昨年度は鳥取県が実施する健口キッズ支援コースで、すみれ保育園がモデル園となり、食べる力の



つくし保育園(ひばり組)

規制緩和に加えて財政的な支援や、税制の優遇措置も受けられ、西部の九市町村を初め、鳥取大学や県内外の民間企業が参加し、六月にも申請予定とあるが、基本的な考えについての説明を求める。

町長 特区創設の目的は、地域資源を活用し、活性化を総合的に



米子市役所



原子力防災

板井 隆議員

島根原子力発電所の防災対策について

中電に安全協定の範囲の拡大要望を提出した 町長



①EPZの見直しについて、現在は原子力発電所から半径約八から十キロがその目安となっており、島根原発から役場法勝寺庁舎までの距離は三十八キロで、その範囲には入っていません。現在、鳥取県西部地域振興協議会で緊急に協議し、中国電力に対し安全協定の締結範囲の拡大の要望書を提出しました。

板井 南部町の原子力防災について福島第一原子力事故に関連し、この度の災害で、想定外の災害は打ち消されませんでした。いつ発生するかわからない災害を想定することが地域防災であり危機管理であると考え、原子力防災の予防について、以下の点を伺います。

- ①緊急時計画区域(EPZ)の見直しについて
②南部町地域防災計画の見直しについて
③子どもたちの安全対策について
④町内に放射能測定機の設置を求める



土砂災害防止法

- ②現在、南部町には原子力防災計画はありません。国や県の状況を見ながら本町の地域防災計画も見直し、修正をしていきたいと思います。
③子どもたちの安全対策については文部科学省から国際的基準を考慮した対応が示されています。今後、国や県など関係機関との情報共有や連携、

水道料金

亀尾共三議員

一般会計投入で値上げの回避を求める

地方公営企業会計の健全化を図る 町長



水道料金の改定に伴ない、使用料金の値上げに反対の立場で問う。公共料金審議会答申に基づき、水道料金を二十三年度・二十五年の二回で改定し、二ヶ月四〇㎡の使用量が西伯地区上水、簡水が六千五百十円、会見簡水四千三百八十九円の料金になる計画が明らかになった。

町民の多くの家庭はお金のやりくりが大変な実態です。毎日の生活に欠くことのできない水道料金の値上げをやめて、一般会計からの繰り入れをもとに、町民生活の支援を求めます。

- ①値上げ後は現在より差が広がるがなぜか。
②黒字の西伯上水の値上げ幅が大きいのはなぜか。
③一般会計からの繰り入れをすれば値上げの必要はないのではないか。公共料金審議会答申は、経費削減に向けたより一層の自助努力に加え、料金改定の必要があるとされています。現状の料金体系は各事業間での格差が大きいために、旧料金体系を基本とした改定とする。算定期間は二十三年から二十七年の五年間として、各年度の収支において損失が出ないように、二段階で改定をします。
①総合計画(朝金から馬佐良を経由し落合浄水場に繋ぐ)で、西伯上水関係の事業投資を行えば経費の増額が見込まれ、改定案は会見地区、西伯地区との料金格差が広がります。
②西伯上水は収益的収支は黒字ですが、資金的な収支と併せると、実質収支では、二千六百万円の収支不足であります。
③現在でも基準外で、七百五十七万七千円を、一般会計から繰り入れております。地方公営企業会計の健全化を図る上で、基準外の繰り入れが多額になることは避けなければなりません。
○その他の質問
地域振興協議会

町職員削減の基本方針

景山 浩議員

削減下での目指すべき職員像は

使命感を持って地域課題に挑戦する職員 町長



した上で実施されなければならぬものと考え、町長の考えを伺いたい。

景山 合併以来、職員数の削減が続いている。単なる人員の削減によるコスト削減だけでなく、地域主権型への転換が求められる。行政サービスの中身や実施の仕方、行政の守備範囲の見直し等、その方向性や工程表を明確に示す。

町長 南部町では、行政改革大綱を策定し、指定管理者制度の導入などによる人件費の抑制、職員人事評価、地域振興区制度の導入などを実施し、財政の健全化と良質な行政サービスの提供を目標とした行政改革を進めて参りました。職員の削減についても合併当初の一八〇名余から、現在は一三三名と、四十七名以上の削減を行なっています。

現在、予想を上回る人口減少が起っており、また平成二十六年には、地方交付税の合併優遇措置が終了します。本町が持続的に発展していくた



町立保育園の民営化

雑賀敏之議員

非正規職員保育士の待遇改善。労働条件の明示は 伯耆の国の職員としての給与体系 町長



町長 ①採用希望者全員を採用、人数は保育士28名、調理師2名、労働条件は伯耆の国の規定によります。
②保育園の正職員は一般職で平均給与月額42万9千円、保育士は平均月額28万6千円、その他手当、保育園に採用の伯耆の国の職員は平均給与月額28万6千円、6歳で十五万六千七百円その他手当。

雑賀 町長は、保育園改善を名目に町立保育園を民営化しようとしている。給与と身分が安定した町職員としての保育士、このもとでの保育こそ保護者、町民の保育への不安をなくし、期待に応えることが出来ると思う。町直営を求めて次のことを問う。

- ①職員の採用人数と労働条件の明示
②町の正職員との比較
③伯耆の国からの職員派遣の法的根拠、労働者派遣法違反はないか
④保育リーダー採用の人数、実績は



住宅リフォーム助成制度



水道料金改定

赤井廣昇議員

行財政改革などの自助努力で回避

水道会計の健全化を図るため

町長



赤井

公共料金審議会... 赤井の答申を受けた改定は、西伯上水平均20%、

町長 平成二十三年二月九日に経費節減... 減すべきと思う。



田住配水池

土砂災害特別警戒区域指定

仲田司朗議員

指定されなくてもいいのでは

町民の生命身体を保護するため指定したい

町長



仲田

土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律に基づき、災害警戒区域及び災害特別警戒区域について町の意見を聞いて指定することになつて

町長

土砂災害警戒区域(通称イエロー)の指定基準は、急傾斜地の崩落の場合傾斜度三十度以上で高さ五メートル以上の区域、急傾斜地の



町民の生命身体を保護するためにこれを指定し、危険の周知警戒避難体制の整備などのソフト対策を推進すべきではないかと考えています。

国民健康保険税負担

植田均議員

基金と一般会計繰り入れで現状維持を

町民の税を国保の医療費に充てることは理解が得られない

町長



植田

国保加入世帯は、現状でも大変負担が重い。全国町村長会で

町長 医療費の伸びは一般被保険者において三千五百万円、5.2%

防災対策

細田元教議員

災害危険区域の避難誘導は

災害対策本部長の指示のもとで行ないます

町長



細田

南部町には、イエローゾーン、レッドゾーンも含めた危険な中山間地域が多く、集中豪雨等が起きた時の対応が大事である。

町長 本町の災害は、大半が洪水、暴風雨で、人家などへの被害が及んだ記録はありません。



○その他の質問



総務経済常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は4件、陳情は継続中を含め二件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第四十三号「平成二十三年度一般会計補正予算(当委員会所管)」

全会一致で可決すべきと決した。

議案第四十四号「平成二十三年度農業集落

林道作業員雇用。鳥獸被害防止対策。緑の産業再生プロジェクト。町道赤猪岩神社線改良等である。

議案第四十五号「平成二十三年度公共下水道事業特別会計補正予算」

全会一致で可決すべきと決した。



総務経済常任委員会

排水事業特別会計補正予算」全会一致で可決すべきと決した。

議案第四十六号「平成二十三年度水道事業特別会計補正予算」

全会一致で可決すべきと決した。

議案第四十七号「平成二十三年度下水道事業特別会計補正予算」

全会一致で可決すべきと決した。

陳情第二号「所得税法第五十六条の廃止」

を求める意見書提出を求め、陳情書を全会一致で再び継続審査すべきと決した。

陳情第四号「安心・安全な公共事業を推進するため、地方建設業界の存続発展と国土交通省の事務所出張所及びダム管理所等の拡充、存続を求める意見書の採決について」

賛成少数で不採択と決した。



民生教育常任委員会

民生教育常任委員会

当委員会に付託を受けた議案は二件、陳情一件であり、審査の結果は次のとおりである。

議案第四十二号「南部町国民健康保険税条例の一部を改正」

賛成多数で可決すべきものと決した。

(賛成意見)

昨年並みの保険税として不足分は基金の取り崩しとして六千万円以上すること。基金だけでなく一般財源から補てんすべき。

(賛成意見) 保険給付費が年々増加する中で今年度は前年度以上の

基金六千万円を取り崩し運営しようとしている状況で、支払えない方の為に全体を引き下げるのはこの制度が成り立っていない。

議案第四十三号「平成二十三年度一般会計補正予算(民生教育所管)」

賛成多数で可決すべきものと決した。

(反対意見)

保育リダーについて伯耆の国が指定管理をされている中で、新たにやるのはおかしいのではないか。

(賛成意見)

教育を一緒にやっていくためには保育リダーとしてしっかりと保・小・中の連携を取りながら、リダーとしてやっていかなければいけない。

(陳情第三号)

「二〇一一年度年金引き下げの撤回を求める陳情書」賛成少数で不採択すべきと決した。

特別委員会報告

議会改革調査特別委員会

請願第一号

「南部町議会の住民に対する説明会の開催を求める請願」

請願者

安心して生活ができるまちづくりを考える委員会

長 恩澤幸雄

紹介議員 赤井広昇

審査結果 採択



議会改革調査特別委員会

○「南部町長期欠席議員の議員報酬等の特別に関する条例」について

採決結果 可決

人権・同和対策特別委員会

○「鳥取県における人権施策について」

講演者

鳥取県人権局人権・同和対策課 課長 岸根弘幸



人権・同和対策特別委員会

あともがき

◆島根原子力発電所が三十八キロメートル圏域にある南部町として、原子力発電所の事故に対応したマニュアルを早急に作成すべきではないだろうか。

◆高速道路無料化運行試験が終了、土・日曜日の高速道路料金千円も廃止となり、今後の日本経済、観光業界の動向が注目される。

◆東北地方の高速道路無料化が、被災者、避難者、トラック、バスなど中型車以上に限り実施されたが、東北地方の観光地に向かう国民も無料化してはどうだろうか。これも支援の一助になるのではないだろうか。